

質問レポート

#	質問	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人票の作成に際してのデータ提供で情報流出などのリスクは心配ないでしょうか？</li> <li>・個人氏名をコピーするのは問題ないのでしょうか？</li> <li>・先ほど職務経歴書をそのままChat GPTにコピーして要約されていましたが、個人情報保護や情報セキュリティの観点で問題ないのでしょうか。</li> </ul>	<p>個人情報や機密情報を取り扱う際はビジネス用のプランをお使いいただくことによってセキュリティの対策をすることが可能です。</p> <p>例えばEnterpriseプランであればユーザーが入力した情報は完全に非公開で扱われ、AIの学習に使用されない仕組みが保証されていますので、実務での利用が可能かと存じます。</p> <p>しかしながら弊社では詳細については把握できておりませんので、ChatGPT側へご確認いただけますことをよろしくお願いいたします。</p>
2	よく使うプロンプトはどこかに置いておくことはできますか	ChatGPT内での保存はできかねるようですので、別途保存しておく必要があります。
3	無課金でのCHAT GPTでは何回くらいまで質問することができますか？	質問数の制限はありませんが、「GPT-4o」や画像生成などの機能は1日に利用できる回数に上限があります。
4	弊社では個人情報をchatGPTに入れられず活用範囲が限られそうなのですが、AIと個人情報保護の観点で他社さまがどんな取り組みをしているか教えていただけますでしょうか	法人向けChatGPT Enterpriseを契約することでChatGPT 利用の中では、リスクを下げるための方法かと思っております。 <p>また、社内ルールとして、個人情報を入力しないというルールを決めることで、個人情報をリスクを下げることも可能です。</p> <p>ChatGPTの他にも企業向けの生成AIサービスも増えてきているので、別のセキュリティ面に優れたAIを活用いただくことも選択肢の1つでございます。</p>
5	先ほどのスカウトアシストの件ですが、PORTERS内で行うスカウトでしょうか？ 他社スカウトサイトで使えるということでしょうか	後者になります。他社スカウトサイトで使えます。
6	良い結果を得るためには良いプロンプトを作成することが肝要と認識しましたが、良いプロンプトを作成するコツなどはありますか？	勉強会内では、下記の様にプロンプトを作成するコツを紹介させていただきました。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 目的をはっきり伝える 例) × 「メール書いて」 → ○ 「上司への報告メールの例文を作って」</li> <li>2. 具体的な条件を加える 日時・対象・形式・トーンなど 例) 「3月に家族4人で行ける温泉旅行を予算5万円以内で教えて」</li> <li>3. 出力形式を指示する 「箇条書きで」「表にして」「敬語で」など 例) 「会議の要点を箇条書きでまとめて」</li> <li>4. 1回で完璧を求めず、会話を続ける 1回の返答が不完全でも、「もっと短くして」「別の例も教えて」と続けると精度UP</li> <li>5. ChatGPTに“役割”を与えると効果的 例) 「あなたは営業のプロです。営業資料の見出し案を考えてください」</li> </ol>
7	Excelに関数指示を出した場合、チャットGPT側で関数を修正してくれますか？ また、ダウンロードもできますか？	関数の修正や生成は可能です。 <p>ファイルのダウンロードはおそらく可能ですが、お客様が作成しているファイルに関数を入れて出力させることができるかは検証が必要です。</p> <p>関数自体はコピー＆ペーストが可能な状態で出力されます。</p>
8	今日のプレゼン資料はデータでいただけますでしょうか？	後程、メールで送付します。また、後日ヘルプページにもアップしますので、ご確認頂けますと幸いです。
9	ポーターズのデータをもとにAIを活用して分析などを行いたい場合、どこまで相談にのっていただけますか？	弊社のカスタマーサクセスでは、分析に使いたい、データの出力方法やデータの蓄積方法のサポートは可能です。 <p>分析に使うAIやプロンプト、サービス等のご案内はサポート対象外となるため、ご容赦いただけますと幸いです。</p>
10	ハルシネーションリスク回避のために結果の検証が必要ということでしたが、正しいかどうかの検証を効率よく行う方法はありますか？	質問時に正確な背景やデータを入れることは必要でございます。 <p>また以下は別サービスの記事からの引用になりますが、下記の様な文章をプロンプトに組み込むことで回避率が高まります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 確実な情報のみを提供すること</li> <li>2. 不明な場合は「わかりません」と回答すること</li> <li>3. 出典がある場合は必ず明記すること</li> <li>4. 推測に基づく回答は避けること</li> </ol>